

# 平成24年度 地域別市民意見交換会 意見概要報告書

## 【今回の意見交換会のテーマ】

- 常任委員会の政策課題によるテーマ
  - ・ 市民協働のまちづくりを目指して(総務企画委員会)
  - ・ 地域医療について(福祉保健委員会)
  - ・ 観光政策の展開について(文教経済委員会)
  - ・ 自然資源を活用した新エネルギーの導入について(基盤整備委員会)
- 地域の課題等



NO	参加者からのご意見・ご要望
<b>高根地区・・・平成24年11月5日開催</b>	
1	高根地域のCATVの整備について、公的資金を投入するといわれているが、整備の時期が明確になっていない。議会も後押ししてほしい。
2	地域審議会を存続してほしい。地域のことを考える会は必要であり、高山地域においても組織づくりをすることはできないか。
3	現在の審議会は役職員で構成されているが、地域のことを勉強している人にも参加してほしい。人選は難しいと思うが、地域の人が決めることができないか検討してほしい。
4	各種団体の連携によって「元気な高根を考える会」を設立した。一杯飲みながら語り合うことで、地域の連携が深まっている。
5	学校と地域の接点がなくなっていることから、学校、PTA、地域が連携して朝日地区と高根地区で「あさたか子どもをしとねる会」を設立している。保育園、小学校、中学校からも参加していただき、大変有意義な会となっている。
6	高根に医師がいなくなり1年になる。1日も早く医師を確保してほしいが、現在どういった状況なのか。
7	救急患者の搬送には、1時間以上かかる。情報格差もあるが、医療の面の格差も大きい。こうした実態をどのように感じているのか。また、議会も強力で後押ししていただきたい。
8	医師が確保できない時、看護師の活用を考えられないか。
9	高山市の観光は中国人だよりとなっているのではないかと。慎重に対応したほうがいい。中国人が多いと日本人が敬遠するのではないかと。外国人に頼ることなく、質の良い観光客を受け入れることが必要ではないか。
10	古い町並みは土産物商店街となっており、昔の面影がなくなっている。
11	アンテナショップの状況を議員は知っているのか。周辺地域を活性化するためには行政の支援の継続が必要である。
12	高根地区には指定管理施設がいくつかあるが、平成25年度が更新時期となっている。管理料も減額されてきており、今後の運営を心配している。人口450人の中で大切な雇用の場となっている。
13	野麦峠へ行く道路の草刈りが行われていない。
14	NPOの会合で話し合ったら、高根は太陽光発電がよいのではないかと意見があった。支所の活性化策として考えられないか。
15	上ヶ洞トンネルは県の予算だと聞くが大丈夫なのか。
16	郵政改革によって郵便局は分社化されたが、改正法によって統合した。しかし、業務は一体化されていない。議会としても要望してほしい。
17	市と郵便局は独居家庭を毎日訪問する「ひまわりサービス」について協定しているが、実施されていない。
18	国分寺通りの街路樹が伐採され、駐車場となっているところがあるので確認していただきたい。
19	高山厚生病院のベンチが壊れたままになっているので修繕をお願いしたい。同時に雨宿りもできる屋根を設置してほしい。

NO	参加者からのご意見・ご要望
20	日和田の教員住宅、プール、高根小中学校の校舎はあのような状態でいいのか。一度、昼間に来て見てほしい。
21	地方交付税が遅れていると聞くが大丈夫なのか。特に福祉予算への影響はないのか。
<b>上宝地区・・・平成24年11月5日開催</b>	
1	十三墓峠(県道国府見座線)については、工事の協力会を発足して8年目になるが工事がなかなか進まない。県が今年度1億円の予算をつけているとのことだが、それでは少ない。道路については、この地区の一番の課題である。
2	上宝～丹生川間のトンネル工事についても、高山市の重要課題として捉えてほしい。
3	鼠餅古川線において、ロッセ経由の道路改良も必要である。
4	十三墓峠(県道国府見座線)で現在行われている片側通行においては、上り側の停車位置では、車が一旦停止したら雪で上れなくなる恐れがあるので早急に対応をお願いしたい。
5	小水力発電については、経費がかかったり、申請手続きが大変と聞いているが、普通河川の場合は、水利権についても特に問題がないと考えている。
6	長寿会が高山地域に出かけるとき等、バスを手配していただいた。これに伴い、経費負担は軽減されたが、それでも1回あたり1万5千円程度(バス運転手謝礼1.2万円、燃料代3千円)、4回で6万円程度の負担となる。もう少し負担軽減できないか。
7	長寿会について、高山地域と同じ活動を求められるがなかなか難しい。地域事情を考慮し、地域ごとの活動でもいいのではないか。また、ブロック制を導入しても国府や丹生川への移動に時間がかかる。
8	木材発電、ペレットなど木材が話題となっているが、木材単価の低下、輸入材との価格競争があり、材質はよくてもなかなか売れなくて厳しい状況である。
9	助成制度によりペレットストーブを市では推進しているが、熱効率も悪いので、薪ストーブのほうがよいのではないか。ただし、設置費用は高くなる。
10	カシノナガキクイムシ等の害虫被害が近くまで来ており、大きな木に被害を与えるので心配している。
11	鳥獣害対策について、ワイヤーメッシュで地域を囲む方法はイノシシに効果があったが、猿はそのメッシュの上を飛び越えてくるので、更なる対策として電柵が考えられるが、800～900円/㎡かかる。また、地域を囲むといっても道路は塞ぐことができないため、道路にはグレーチング設置が効果的とされるが、これにも経費がかかる。負担軽減のための地域の実情にあった制度化をお願いしたい。
12	防災ラジオの普及を市ですすめているが、数字を上げることばかり考えている。原点にもどり、無線の届かないエリアの解消を図ってから普及を図るべきである。
13	奥飛騨温泉郷～本郷間は車で20分、高山地域までは1時間かかる。乳幼児学級等の行事にも、小さい子どもを連れてなかなかいけない。福祉や医療もすべてが交通により妨げになっている。
<b>荘川地区・・・平成24年11月6日開催</b>	
1	協働のまちづくりについては、行政側から「地元で地域協議会組織を立ち上げてまちづくりを進める」ことが示されており、我々も「自らの手でまちづくりを進める」考えている。しかし、重要なことは行政から住民側に一方通行的に諮問することではなく、住民側から行政に対して地域特有のまちづくりに関して意見反映をさせることが重要である。それには、住民の意識改革が最も重要であるが。
2	小水力発電について、用水路は建設から40年以上が経過し老朽化している。また、周辺住民も高齢化しており、豪雨時の水門管理の対応等の課題がある。用水路の補修や改修も必要である上、現行でも管理が大変な状況であるため、小水力発電所が設置された後の管理が地域住民で可能なのかなど、将来を見据えた対応をお願いしたい。
3	小水力発電所で発電された電力は地元に戻元されるのか。また、水利権の問題など50年近く地元で管理をしていることを議会は把握した上での対応なのか。
4	協働のまちづくりについては、合併特例期間の終了や地域審議会の問題もあるが、市議会議員が荘川地区に存在していたので要望を簡単に伝えられた。今後は、若い人への道を開くためにも、地域住民の声が行政へ確実に届くシステム構築をお願いしたい。

NO	参加者からのご意見・ご要望
5	慣行水利権は、登録制に移行することも考えられている。今後、協議の上、より良い方向で検討いただきたい。
6	観光戦略ビジョンの重要性は市長にも伝えているが、入湯税が観光協会に還元されても観光ポスターに特化した財源に充当されている。支所地域にも素晴らしい観光資源が点在しているため、地域特有の歴史ストーリー性を構築しながら観光戦略を打ち出すべきではないか。
7	防災ラジオの普及は、荘川地域で64%の加入率である。先の一般質問で現金一括で防災ラジオを購入した家庭もあるようなことを聞くが実態は。
8	防災ラジオは月々100円程度のリース契約で対応しているが、購入価格が低廉であればリース支払で購入代金と同額になり次第、払下げをお願いしたい。
9	自治法改正で政務調査費が政務活動費の名目に変更され、使途が緩和されるといなが市議会ではどう議論されているか。
10	合併特例期間が終了することは、高山市の大きな課題であるため、地域住民自らの努力でやらなければならないことは認識している。しかし、実態は高齢化が進展し、若者がいない中でまちづくりが出来ない状況もある。行政側の支援がなければ何もできないのが実態で、地域の力があっても行政側の支援がなければ、まちづくりが実現できないのも現状である。今後も力強い地域支援をお願いしたい。
11	小水力発電について、現行の用水路は半世紀近い年数が経過しており、受益者は5地域にまたがっている。そこで、用水路自体が劣化している上、独自改修を行なうことは地域では無理である。発電所が出来るまで改修の面倒をみてもらいたい。また、小水力発電所の設置後については、地域で今後の管理体制も構築されていないため、中央用水の完成を期待する。
12	荘川地区にも見どころがあるにも関わらず、通行車両は、荘川地区の道路は危険であるとの認識から、プロドライバーも通行してくれない。そのため白川村までの国道156号の改良をお願いしたい。時間に余裕のある観光客には荘川を通行してもらい、地域に夢と希望をお願いしたい。
13	地域審議会の存続問題が議論されたが、現状では諮問されたことしか議論が出来ない状況である。連合町内会は単なる自主組織であるため、市の外部組織として一部の任意団体の位置づけしかない。今後は市の機動的な組織に変えてもらいたい。
<b>一之宮地区・・・平成24年11月6日開催</b>	
1	観光人口が減っているが、これからいかにしていくか。
2	以前より高山の魅力が落ちてきている。見せる資源がたくさんあるのにダメにしており、見せる観光・体験型観光をもっと取り入れたらどうか。
3	高速道路網が便利になり、飛驒の里を観光して金沢に一泊している状況である。
4	大手企業が入ってきており、人口に対し店舗数が多すぎて地元の企業がつぶれている、市の規制や良い方法はないか。
5	昔は北陸との関係が強かったが、今は太平洋側に目を向けている。現在、北陸方面の大学や企業が伸びており、北陸の大学で勉強させ、就職し技術を学ばせ高山に呼び起業させられないか。
6	健康で長生きするには、健康に対する自己意識を高めることだと思う。市は健康診断を行っているが、受診率が低いと聞くが、もっと受診率を高めてほしい。
7	高山駅西地区の総合交流センターについて、市の計画はどの様になっているか、また、駅舎についてはどうか。
8	国道41号、宮バイパスは、現在、どのような状態になっているか。
<b>朝日地区・・・平成24年11月8日開催</b>	
1	公的格差のないことで市町村合併した。議会改革も大事だが真剣に考えてほしい。
2	合併特例による支所特別予算がなくなることを伝えてほしい。
3	協働のまちづくりについて、町内会長会等の研修会で説明を受けるが、内容がわからない。

NO	参加者からのご意見・ご要望
4	団塊世代の高齢化が進む中、10年、20年後の構成をどう考えているのか。
5	介護は身に降りかかる問題で、市は健康維持に力を入れているが、長生きできる政策をお願いしたい。
6	共働きが多く、24時間在宅介護など総合的に考えてほしい。
7	市町村合併したが、朝日地区は観光にありつけないため、支所地域を盛り上げてくれるような政策を考えてもらいたい。
8	観光は道路と密接な関係がある。観光バスが通れない約2キロのトンネルができていない、安定的にネットワークを完備していくことが大切だ。
9	環境政策部ができて良いと思う。新エネルギービジョンを策定してほしい。
10	鳥獣被害が多くて困る。予算は来年から地元負担になるが、少しでも補助が出るようにしてもらいたい。
11	情報の格差解消からも、CATVの整備を早急をお願いしたい。

### 奥飛騨温泉郷地区・・・平成24年11月8日開催

1	防災ラジオが入らない地域がある。また、ケーブルテレビが入らないので、何とか解消してほしい。
2	神岡町の医療機関へ行く交通網体系を検討していただきたい。また、のらマイカーの飛騨市への乗り入れができないか。
3	観光客が激減しているため、メディアを使った観光宣伝をもっと多くしてほしい。また、隠れた観光資源として笠ヶ岳、穂高連峰、乗鞍岳一円を世界ジオパークに認定して観光の目玉として積極的に推進してほしい。
4	鉱泉源の維持管理には多額の費用がかかるが、奥飛騨温泉郷で納めている入湯税は、約1億2千万円であるため、ある程度は地元還元方式にしてほしい。
5	旧上宝村時代、教育委員会でやっていた行事等が、今は地区社会教育委員会で行うようになった。もっと市民活動部で直接行うようにしてほしい。このままでは、役員を受ける者がいなくなる。
6	高山市の中心部に行くには峠越えである。特に冬期間は大変であり時間もかかる。30分以内で行ける道路整備をしてほしい。

### 清見地区・・・平成24年11月9日開催

1	今後は、高山地域でも地域審議会組織を立ち上げる考えが行政側から示されているが、議会はどう考えるか。
2	合併特例債について、市における財政の歳入構造の中で、毎年どのような状況になっているのか。
3	久美愛病院に行くとき、午後に運行するバスがないので大変不便に思っている。運転免許証を返納した70歳以上の高齢者は移動手段がなく困っており、病院がバスを購入し、運行することなど考えられないか。また、久美愛病院への通院のための移動確保については、医師会が妨害しているとの噂話も聞くが、足のない高齢者は大変困っているので対応をして欲しい。
4	久美愛病院の跡地利用について、市はどのような考え方を持っているか。
5	獣害対策が年々広がっている。現実に行政・議会も対応をいただいているが、地域づくりを進める上でも障害になるため、更なる獣害対策も進めてもらいたい。
6	地域活性化については、清見の紅葉まつりなどイベントが経済にも一定の効果がある。以前は、行政が主体であったが今年から住民が主体となって運営した。今後危惧するのは、事務局の体制を心配しているが、事務処理や各種契約などは観光協会や支所職員を中心に事務局体制を構築し、その結果、清見地域のスタイルでイベントが実施できた。清見町のまちづくりにとって、イベントは重要な行事であり、住民から寄付もいただいて実施したが、今後も行政の補助が必要であるので、対応をお願いしたい。

NO	参加者からのご意見・ご要望
7	大原地区は、市の中心部から1時間を要し、人口減少と高齢化が著しく進んでいる。旧清見村にパスカル清見を設立し運営してきたが、合併してから自主自立が重要とされ、現在休止している。地域活性化の観点からは、再開が是非とも必要であり、再開できる方向を地域としても模索しているが、行政も協力をして欲しい。また、イベントや施設運営についても事務局体制が重要であることから、組織体制の構築に向けて議会でも取り組んでいただきたい。
8	支所地域の観光はグリーンツーリズムが中心となるが、支所の地域振興については、観光だけでなく、教育委員会と観光、また地域審議会など含め縦割りでなく、横断的な視野でまちづくりの活性化として検討をお願いしたい。また、まちづくりのためのプロジェクトチームを立ち上げられないか。
9	高山市から委託を受けて統計調査員を行なっているが、例えば、家屋や人口動態について大変危惧をしている。市中心部で高齢化が問題となっており、近い将来は高齢化だけでなく、障がい者も増え続けると思われる。先日、名田町で兄弟が同じ建物に住んでいながら死亡を知らないでいる事件が発生した。高山の中でも今後は類似した状況が発生すると思う。これから高齢化になっても元気な高齢者でいなければならないが、市全体として高齢者福祉をどう考えるかが先決である。
10	高齢化が進むことにより若者がいないため、最初に崩壊するのが町内会、次に地元の祭りが崩壊する。このあたりを議員に考えてもらいたい。
11	市町村合併後の畜産振興の施設について、民間譲渡が進められているが、畜産業者にとって重要な施設でもあるため、飛騨牛の生産性向上のためにも行政の手助けをして欲しい。
12	冬頭町の子牛市場付近の広場に残土が山積みになっているが、対応はどうなっているのか。
13	商工会の運営も厳しい状況であり、特に高山西商工会は零細企業が多く、努力しても人口が少なく不景気を乗り切ることが難しい。プレミアム商品券は地元で還元されないの、国、県をはじめ景気対策をお願いしたい。
14	牧ヶ洞地区の和牛共進会跡地について、企業誘致が進んでいないので、何とか雇用対策にも有効な手段をお願いしたい。

### 久々野地区・・・平成24年11月9日開催

1	議員は、どの様にして全市域の市民の声を聞くように努力しているのか。
2	公設市場は、生産者としても大切な施設であるため、今後の運営に対しても行政として指導と支援をしてほしい。
3	柳島の橋は生活だけでなく、防災としても重要で必要な橋なので強く要望する。
4	大坊の橋が完成する。朝日町まで行っているの観光面として利用したらどうか。
5	小坂町との境の国道トンネルが開通すると、旧国道の除雪や維持が心配になる。
6	鳥獣害対策で檻への補助金がないので、予算をつけて欲しい。
7	鳥獣害でニホンカモシカも出現してきたので、緊急に抜本的な対策を願いたい。
8	子どもを預けられる喜楽荘の休館日について、土曜日だけでも開館して欲しい。
9	協働のまちづくりとして社会教育主事の位置づけは重くなってくる。地域の事がよくわかる人など、選出方法を地元任せたり、また処遇も考えるべきだと思う。
10	指定管理の契約では、地域のやる気などもあり金銭的な面だけでない。
11	保育園の入所時に必要な確認書類として、源泉徴収票等があるが厳しすぎる。
12	久々野診療所の休診の日は不安なので、せめて夜間や休日の医療相談が欲しい。
13	久々野駅前の公衆トイレは、公益的な要素が高いため、維持や掃除に補助して欲しい。

NO	参加者からのご意見・ご要望
14	南地区観光協会の活動へのサポートをして欲しい。
15	久々野にも大きな公園が欲しいが、トイレも無く、オムツもかえられない。
16	高山はアパートの家賃が高いし、市営住宅にも入れない。
17	買い物弱者対策として、大西のふれあいセンターで売店をやっているが、時間的にも日数的にも無報酬で頑張っているのだから、バックアップして欲しい。
<b>東地区・・・平成24年11月12日開催</b>	
1	久美愛病院の跡地はどうなっているのか。
2	空町地域の東山遊歩道周辺には公衆便所がない。観光客が困っている姿をよく見かけるが、整備が必要ではないか。観光マップや看板にしっかりとトイレの表示をするべきだ。また、寺院が協力することに対する補助があるのではないか。
3	観光客の年齢層が高くなっている。若年層をターゲットとした戦略が必要ではないか。
4	ポスターの話があったが、旧町村にも魅力的なところがたくさんあるので、取り入れてほしい。
5	ブランド調査において、高山市の順位が低い。
6	高山を訪れる修学旅行客はどれくらいいるのか。もう一回訪れたいと思えるような魅力が必要ではないか。
7	ぜひ来年も飛騨高山ウルトラマラソンを開催してほしい。
8	小水力発電の水利権はどうなっているのか。上野用水も活用できるのではないか。
9	火葬場は広い土地が必要。現在の場所では土地の面積や道路の関係から、地元としては別の場所をお願いしている。道路や上下水道の整備のことを考えると、パークボール跡地が適していると考えられる。
10	消防操法大会に参加したが、議員の態度が悪いことが目についた。議員はしっかりとした態度で参加するべきだ。
11	東社教の事務所は、区域外である東小学校体育館に設置してある。事務所を地域内に設置できないか。地域活動の拠点として地域内にあるべきなので、設置に向けて努力いただきたい。
12	通学路が狭い箇所がある。また、歩道橋には地震等で揺れた時に掴まるところがない。子どもの安全対策を考えてほしい。
13	現在の火葬場の取り付け道路が狭いことから、墓参りの人などとのトラブルが絶えない。墓参り用の駐車場整備が必要ではないか。
14	火葬場付近にカモシカが住みついているので、どこかに移動させることはできないか。
15	春日町の側溝整備で道路の幅が広がったが、車のスピードが上がり危険である。カラー舗装等によって、スピードを抑えることはできないか。
16	統計調査員をしている関係で、少子高齢化どころではなく、空き家が多い。また、それらによって町内会の活動が困難な地域もある。元気で年をとっていきことができることを考え、高山市の現状を十分調査し、具体的かつ個別に活動をすすめていただきたい。
17	街なかの空洞化が問題となっているにもかかわらず、飛騨産業の跡地に大きなショッピングセンターができたことについて、行政はどのようにとらえているのか。
<b>丹生川地区・・・平成24年11月12日開催</b>	
1	中部縦貫自動車道との接続により交通量が増加し、横断が困難になるので信号機の設置を要望しているが、どうなっているのか。

NO	参加者からのご意見・ご要望
2	地域審議会は、事務局がわかりやすく教えてくれるが審議状況が分からない。老若男女問わず、いろんな意見を吸い上げてほしい。また、終了後の代替りの機関は。
3	市町村合併して初めて社教の概念に触れたが、今後、社教予算が小さくなるのが心配。
4	中部縦貫自動車道等で交通量増加見込まれるのに、歩道のない国道付近の集落がある。通学路にもなっており、スリップ事故が多いため早急に改善を。
5	TPPを危惧しているので反対してほしい。
6	鳥獣害対策は、絶対数を減らさなければ効果ない。冬場の仕事として成り立つぐらいに報奨金を増やすなど、形態も考えてほしい。
7	中山間地域の中でも農地形態などにより地域格差がある。収益面で課題があり、後継者や耕作放棄地の問題につながっている。
8	国が新規就農者支援策を打ち出したが、基盤を持って頑張る地元後継者に対する支援はない。
9	耕作放棄地の解消には、耕作の動機づけが必要。また、補助率なども考慮してほしい。
10	地域のイベントが取りやめになっていくが、続けることが地域の活性化の力となる。お金がなくてやめるのは惜しいので、続けていく方策を。
11	スクールバスは持続してほしいし、多目的でも使用したいが、将来の方向性は。
12	限界集落に居住しているが、10年後はないかもしれない。バスが交通のメインだが利便性が悪く、医療等で心配。
13	支所の北側は、道になるはずだったのにそうでなくなった。資産価値にも影響がでる。
14	要望している横断歩道ができないのはおかしい。
15	赤道・青道の払い下げ問題が旧丹生川村時代から棚上げの状況だ。
16	保育園が民営化する。教育方針の変化や通園バスなど心配。
17	図書館や学童保育など大事なことが民営化になっていく中、学校図書購入に商業主義が介入していないか。議会でも関心を持ってほしい。
18	保育園の民営化に不安を持つが、夜7時からの会議では子育て世代は行けないので、現状をきっちり考えてやってほしい。
19	この意見交換会も子育て世代が来れる設定ではない。
20	高齢者には手厚いが、子育て世代・現役世代には、あまりお金を使っていないのではないか。
21	手厚い子育て支援が出生に結びついていないように思う。社会進出しながら出生率をあげる方策の研究や努力を。
22	CATV普及の要望を出している。市長も前向き発言だが、全体像見えてこないなので、現状報告や具体的な踏み込みがほしいし、議会も提言などで後押しを。
23	会派の分裂はどういうことか。
24	3月20日に除雪のお願いをしたが、予算との関係でストップしているとの返答で、再度お願いしたら自腹で除雪になるとの受け答え。結局実施されたが変だ。
25	市道と県道で除雪の差がある。

NO	参加者からのご意見・ご要望
26	ウルトラマラソンでの宿泊者を支所地域にもまわしてほしい。
27	合併特例債終了後、どうなるのか。
<b>国府地区・・・平成24年11月13日開催</b>	
1	ふるさとイベント実行委員会において、地域振興特別予算は10年と聞いているが、地区内でイベントを実施することを止めるということなのか。それとも継続する考えなのか。議会はどのように考えているか。
2	協働のまちづくりの話聞いたが、自治区制度を作ろうとしているように思う。協働という言葉は同じでなく働くという字を使うのは何故か。このような言葉は国語辞典にも存在しないが、意味としてはお互いに利益があることが協働であると思っている。最後には自治区制度を敷いて行きたいと感じられるがどうか。
3	観光政策にも関わることだが、高山地域の観光客に一喜一憂するのではなく、合併した旧町村にも良さがあり、一体感のある観光行政が必要である。議員研修で地域の歴史文化の自主勉強をする必要があると思う。
4	各家庭へ成人病検診の案内が個々に郵送されているが、コスト縮減を図るべきではないか。
5	合併した後の支所の権限が弱く、支所長の判断で支出できる予算は、500万円が限度となっている。権限を大きくすることが必要ではないか。
6	議会状況がテレビで放映されているが、一般質問の前置きが長くて聞いていられない。もっと身近で活発な質問を組み立てて欲しい。
7	子育ての話聞いたが、未婚の男女が多く困っているため、どうしたら良いか。少子化対策としても検討してもらいたい。
8	高山駅舎の建築は、国の補助はあるのか。また、市単独での支出はどれくらいか。
9	最近、行政や議会から企業誘致という声が出てこないの、企業誘致をお願いしたい。若者が帰ってこない現状は寂しいことであるので、何とか頑張ってもらいたい。
10	昭和24年頃に聞いた話ですが、他所の時計会社が飛騨人を雇用するためにお願いしたという話を聞いたことがある。飛騨の人間はまじめであるが、創造力がないと聞いたことがある。今後は、人間づくりも真剣に考えて行く必要があるのではないか。
11	連泊しないと見れない観光政策を考えないといけないと思う。
12	独居の高齢者が増加していくが、地域や近隣が助け合い、足りないところを補完しながら生活し、支え合うシステムが必要と思う。
13	地域内で高齢者がペアを組みながら生活するあり方は、災害時にも有効であり必要ではないか。
14	地域振興については、10年後も地域振興特別予算は残してもらいたい。また、高山地域へも地域振興特別予算を出したらどうか。
15	高山市の人口が減少している中、国府だけが增加している。依然として増え続けることを念頭をお願いしたい。
16	CATVの関係だが、民設民営で公的資金を投入する必要があるし、情報格差があるので、市民に対しても一体となって考えてもらいたい。
17	認知症の人数はどれくらいなのか。高齢者にとって一番恐ろしいのは認知症であると言われるが、長い廊下を設計して屋内で徘徊してもらおう行政もある。組織して声掛け運動をしていかないといけないと思う。
18	近隣の自治体と比較すると、何とかうまく行っていると思う。地域の声を反映できるシステム構築を検討してもらいたい。
<b>新宮地区・・・平成24年11月13日開催</b>	
1	駅西地区等にある街路樹の葉っぱが落ち、苦情がでている。撤去するか、針葉樹にする考えはないか。
2	子どもをサポートするのに通学路を拡幅してほしい。



NO	参加者からのご意見・ご要望
3	観光政策について、物づくりの観光、農産物の観光など物語(大原騒動)を創ってつないでほしい。高山市のよさは、古い街並み・人が親切・特産物が美味しいなどであったが、素朴さなど昔の良さが失われつつあり、朝市にしても変わってしまった。また、高山市の土産に他県の物や中国の物があるが、お客の質はどうか、何を求めているのかわからない。
4	飛騨の里がさびれてきているように感じるし、乗鞍へ車の乗り入れを図ろうとしているがおかしい。また、もっと楽しめる所、印象に残るところが欲しい。
5	AEDの機器がどこに設置してあるのか。夜間はどこで借りれるのかわかるようにしてほしい。
6	ドクターヘリの夜間運行については。
7	まちづくりについては一体となり、地域でできることは地域でやる必要がある。
8	若い人の雇用問題等、企業誘致に力を入れてほしい。
9	意見交換会も段々参加者が少なくなっている。市民の声を聴いて反映させる気持ちがあれば盛り上がりがある。
10	意見を出しても一年後でないとは回答がないため、意味がない。
<b>南地区・・・平成24年11月15日開催</b>	
1	町内会長が毎年交代し、自主防災組織にリーダー的な存在もいないなかで伝達もなく、末端の意識と継続が課題である。
2	町内に防災備蓄がないのはおかしいと思うが、賛同してもらえない。
3	防災倉庫の土地が市有地で、市に借地料を払っているが。
4	毎年、役は代わるが消火訓練等は続けている。特に、町内マップを持って小中学生と歩き、消火栓などの確認を行っている。
5	高山に定期訪問診療というのはあるのか。また、計画はあるのか。
6	地域で見守ると言っても限界がある。
7	介護度の高い人ほど施設入所しにくい現状はどうか。
8	今すぐ助けてほしい場合や緊急で預かってほしい場合、行政はあてにならない。
9	飛騨の里の入場者数はまあまあだが、周りが寂しいのでハードの整備もしてほしい。
10	飛騨の里は、収入の大きな柱なのに、市に観光の戦略がないのが問題だ。
11	11月15日は、前もって積雪の予報があったのに融雪装置が作動していなかった。去年の暮れにも故障していたが、対応が遅い。
12	公金問題について、処分が甘いとを感じるが議会の対応は。何年間も監査や決算審査でチェックされなかったのか。
13	管理職の英語力について、勤務時間中の勉強会や公費でのテキスト購入など理解できない。
14	市職員の退位制度を無くすというのはどうか。
15	議会の会派問題について、何年か前にもあったが市民には理解しがたい。

NO	参加者からのご意見・ご要望
16	一般質問の原稿を書いてくれと言われたことがある。議員の資質が一番問われるが、もっと緊張感を持ってやってもらいたい。
17	本会議の日程は分かるが、委員会の日程が分かりにくい。
18	駅西の総合交流センターのように、議決したのに事業が止まるということにならないよう、しっかりとやってもらいたい。
19	防災ラジオの普及に議会も取り組んでほしい。市職員の普及も進んでいないので、議会も努力してもらいたい。
20	火葬場の話はどうなっているのか。

### 北地区・・・平成24年11月15日開催

1	議員定数減による負担増はあるのか。また、旧町村への影響はあるのか。
2	広報たかやまは読みやすいが、ぎかいだよりは読みにくいし、見る気がしない。
3	政策検討委員会と議会のすみわけが理解できない。ややもすれば議会不要論になるのではないかな。
4	定例会ですべて可決認定だが、そんなに簡単なものか。
5	駅周辺整備については、どうなっているのか。
6	駅舎はいつ壊し、いつ完成するのか。
7	火葬場の場所の目途はついたのか。
8	地域ブランド調査では、高山市のランクが低いのはなぜか。
9	中心市街地の高齢化が進み空き家が増える。高齢者の元気で観光地をささえるため健康推進に力を。
10	祭りや町内会の運営がきびしい。地域のつながりを大切にする政策を。
11	医者と患者の謙虚な関係が希薄ではないか。
12	高山祭だけが観光ではない。他の地域にもおもしろい祭りがあり観光に活かせるのでは。
13	中小企業円滑法が3月で切れるが、その対応は。

### 山王地区・・・平成24年11月16日開催

1	子どもへの虐待は高山市ではあるのか。また、隠れ虐待を克服する方法を模索していただきたい。
2	保育士の待遇が悪く、保育は子ども教育の根幹であるので、保育士の待遇改善に向けて取り組んでもらいたい。
3	災害については、石浦町に危険な地域がある。北海道で随分前にトンネル崩落事故が起きたことを契機に、若宮地区と二野瀬地区が危険区域に指定され、それ以降15年が経過しているが、一向に改善される気配がない。少数の市民が反対していると聞いているが、実態はどうなのか。また、高山市が止めているのか。
4	市中心部での人口減少により、移住交流を図るためのまちなか居住を進めているが、高山市全体に補助金対象を拡大してでも、市全域で居住促進を進めるべきではないか。

NO	参加者からのご意見・ご要望
5	各務原市や関市では、他市の産業誘致について、農業振興地区であっても関係条例を拡大解釈し、産業誘致を積極的に進めている。高山市も産業誘致を積極的に進め、労働人口を増やしてもらいたい。
6	まちなかだけに移住する人に対し補助金が出ているが、市全体に網を拡大して欲しい。居住はまちなかに限ったことではないため、公平に全体の地区に受け入れをお願いしたい。
7	少子高齢化と人口減少が進んでいる中、年齢別推移を調査して対応してもらいたい。
8	NPOなども地域と密着して活動しているが、町内会組織は一番の基本であり、災害時の対応も可能になる。今後、組織化への検討を図り、市の組織に入れてもらい、町内会加入も進めてもらいたい。
9	介護が必要な高齢者が増加し、男性と女性の健康寿命が10歳以上離れているため、健康づくりに力を入れてもらいたい。また、健康で生涯現役で働き続ける高齢者を増加させることが、国や県・市の財政負担も軽減できるのではないか。
10	ゲリラ豪雨が多くなってきており、宮川上流も心配しているので、洪水の対応を検討いただきたい。
11	防災ラジオは、高山地域で普及率は10%と非常に低い状態である。町内会役員に情報連絡を早くしないと非常時に対応できないため、より早く情報伝達を行なうための施策を確立していただきたい。
12	市内の公共施設へのAED設置率が低いと思うが、命に関わることなので対応してもらいたい。
13	建設業の就労人口は10%程度あるが、森林と一体となった就業確保が重要でないかと考える。災害復旧については建設業は重要であり除雪も必要であるので、建設業従事者が活きる手当を検討していただきたい。また、産業の育成も検討願いたい。
14	震災時、停電により連絡が取れない状況で、食物も無くお茶と布団を借りて泊まったことがあったが、観光客にも不自由・不安がないように対応してもらいたい。
15	高山市は災害時、陸の孤島になる可能性がある。非常食の保管はどれくらいあるのか。また、全市民に対応できるのか。非常時には衛星携帯電話が必要であり、災害支援のためのヘリポートについても検討願う。
16	災害時の対応として、薬局との間で災害協定を締結するべきではないか。
17	石浦町で側溝整備を進めているが、ゲリラ豪雨があると側溝から水が溢れる状態である。他市でも市街地化して増水への対応は、駐車場の地下に貯水槽を設ける場合もあり、地下に一時貯水池を各所に設けることも必要ではないか。側溝整備を全域で実施しても限界があると考えが。
18	動けない高齢者が、健康教室で全て完治した事例があった。介護保険料を下げるためにも、市全域で健康教室を盛んにしてもらいたい。
19	障がい者の就労について、身体・知的・精神の障がいに区分されるが、それぞれ適切な就労機会の検討を願いたい。
20	国体が開催され、盛り上がりの気運を伸ばしたと認識している。今後もスポーツ振興に力を入れていただきたい。
<b>江名子地区・・・平成24年11月16日開催</b>	
1	議会広報紙に委員会の活動報告が述べられているが、どのように対応しようとしているのかが述べられていない。
2	福祉保健委員会では、高齢者の現状をどう認識し対応しようとしているのか。団塊の世代の高齢化に伴う問題は、今よりもっと深刻になるはずだ。
3	文教経済委員会は、なぜ地域ブランド調査での魅力度の低い内子町を取り上げ視察したのか。
4	基盤整備委員会は、江名子川改修問題の背景をどう把握しているのか。また、宅地開発はこのまま放置しておくのか。
5	久美愛病院への足として、のらマイカーの利便性を考えてもらいたい。ドアtoドアの利便性があってもいいのではないか。
6	買い物難民の問題解決に力を入れてほしい。地区によっては深刻な問題となっている。
7	ボランティア団体の位置づけを重視するべきで、運営面での経済的支援がいるのではないか。また、退職者の生きがいづくりなどを奨励し、活動の輪を広げるべきなのではないか。

NO	参加者からのご意見・ご要望
8	外資の出店攻勢は、規制によりどうにかならないのか。地域の小売店が淘汰されつつある。
9	江名子町の町内会表示プレートが地区内に見当たらない。約30年前にデザインした立場から、更新はされているのか調べてほしい。
10	千島～松之木線について、9月24日に改めて交通量調査を実施したが、9,600台の車両の交通があった。4年前の開通時から比べ、11.4%の増加である。
11	千島～松之木線は、救急車の運用ルートとなっており、交通の形態も変わり重要度が増している。火葬場の改修改築ともからんだ要望も来ているので、早期に対応してほしい。
<b>三枝地区・・・平成24年11月19日開催</b>	
1	農振地域の土地利用には制限があるため、町内の人口は減り、特に若い人が減って町内運営も大変である。都市計画の見直しは10年ごとと聞いているが、地域の事情も考慮してほしい。
2	高山インターチェンジ手前の道路案内が不案内で、平湯・新穂高方面へのルートがわかりにくいと、観光客が迷う。
3	交通量が増え、子どもたちの道路横断が心配であるため、横断歩道の改善はできないか。
4	除雪が始まるが、業者によってはきちんと対応してもらえないところもある。除雪の仕方など徹底してもらいたい。
5	奥飛騨の温泉を利用した発電について、税金を投入することには慎重な対応が必要。
6	中部縦貫自動車道の工事はいつまでやっているのか。無駄な工事が多いように思うが、早く完成してほしい。
7	高山インターチェンジの交差点で、子供が渡りきれないことがある。子供の安全のために改善を考えてほしい。
8	公設市場には、2社入っているが1社になるのか。
9	公設市場はなかなか一般の人は入れないが、年に1回市民に開放して鮮魚の競売とか、見たり買っていただくといったイベントをやったらどうか。
10	子どもの通学に間に合うように除雪してほしい。
11	鳥取や島根で大雪が降って交通渋滞が起きたとき、公共工事が半減して業者が減り、除雪ができないと聞いた。高山でも土木建設関係は厳しいと聞いているが、人が減ると除雪を強く要請しても聞いてもらえない現実がある。現状も考えて調整していく必要があるのでは。
<b>大八・岩滝地区・・・平成24年11月19日開催</b>	
1	松之木消防ポンプ庫は東栄町・漆垣内町の通学路で唯一のトイレがある場所だが、冬季は閉鎖になっているが、何とかならないか。
2	車田公園にPTAや町内からブランコやシーソー等の遊具の設置を要望したが、景観整備しているのでダメといわれたが、何とかならないのか。
3	ウルトラマラソンの成果はどうだったのか。企画にお金を使いすぎではないか。
4	他市では、チャリティマラソンで自己アピールやアイデアなどで付加価値をつけているが、こうしていかないと尻すぼみになってしまうのでは。
5	大雄寺歩道橋の改修を毎年要望してきたが実施されず、市民がハガキを学校に出したらすぐに施工された。PTAや町内会の要望は何なのか。
6	上野消防ポンプ庫のトイレは団員が月二回掃除をしているが、使い方が雑であるため、丁寧に使って欲しい。
7	避難所が近くにないので、検討をして欲しい。

NO	参加者からのご意見・ご要望
8	協働のまちづくりは、町内会や町内連絡協議会でまとめるようにした方が市民の意見が伝わるのではないかと。
9	協働のまちづくりは、市民にどれだけ理解されているのか。形ばかり作って機能するのか。まず町連ではないのか。
10	PET検査について、7年前に検査しようとしたが機械がなく、ハード面が遅れている。パイプ役としてがんばってほしい。
11	消防団員の確保が難しい中で、住宅用火災報知器の戸別調査や国体の警備など大変であり、団員のメリットが少ない。災害時など、町内の団員がいないと地域のことが分からない。
12	子供たちを地域で育て、高山市から離れても、また戻って働ける体制を整備してほしい。
13	保護者の貧困が非常に増えており、準要保護家庭が4倍になっているが、学費等は無料だが有料の部分もたくさんある。また、3年間で高校を中退した生徒は80人にのぼっているが、学校を離れたら先生は何もできない。
14	通学などの安全面で、道路拡幅の話が進んでありがたい。
15	民生委員で、準要保護家庭の調査依頼が3～4件来るが、学校に印があり民生委員が明らかにダメと思い、市に確認するよう伝えたが、大丈夫だとの答えであったが、どういう事なのか。
16	観光戦略ビジョンとあるが、観光客が減っていく中で、古い町並みでいくのか、今までとは違うイメージづくりをしていくのか。
17	30年前から言われているが、必要なものをしっかりしないと、観光行政は数字ばかり重視している。食べ物や土産ばかりで、建物はベンガラを塗ればよいのか。

### 花里地区・・・平成24年11月20日開催

1	フレスポ周辺について、交通量が増加し通学児童が危険な状況にあたり、道路沿いの各家から車が出せないほどの交通量がある。児童の通学は歩道も新設されたが、児童は歩道を利用しない状況にあり対応を願いたい。また、騒音については、朝4時から営業の準備をするため、排気音がして眠れない被害が出ている。
2	コパンの施設建設については日照問題があり、畑作物や盆栽等に被害が出ることを危惧している。現在、コパンの建設は3階建が予定されており、町内会からは2階建てで要望していたが受け入れてもらえなかった。コパン側からの説明会も開催されたが、設計は変更されていないのが実態である。市に対し、住民側に立って指導できるようなシステムはないかと聞いたが、条例に沿っている構築物である限り拒否はできないが、十分検討するよう善処する回答であった。今後も何かと住民側に立って話を聞いてもらいたい。
3	花里小学校付近の交通問題について、フレスポ北側の交差点は、路側帯が狭く危険であったが、フレスポの出入口に路側帯が確保された。しかし、周辺道路の路側帯は狭く、交通量も多く危険な状況となっており、危険回避のために路側帯の改良や飛騨産業の交差点内のグレーチングに横断歩道を設置して欲しい。
4	バロー前の横断歩道を利用する児童が多くなっている。横断歩道の前で児童が立っていても自家用車が止まってくれないので、歩行者用の信号を作ってもらいたい。
5	花里小学校前の南北線は、朝など交通量も多く、スピードも出ていて危険であるため、一方通行にできないか。
6	点滅信号の設置は要望を提出しているが、南北線は危険であるの対応を願いたい。
7	議会だよりの中での行政視察の結果は、議会全体のイニシアチブがとれるのか。また、行政に対して指導できる立場にあるのか。効果がなければやっても意味がないのではないかと。
8	議会として政策提言を出してもらえれば、具体的に中長期的なビジョンも欲しいし、10年先を目指して提言をしてもらいたい。特に、観光の問題は曲がり角に来ているが、人と人との触れ合いができる街になれば観光客は来てくれると思う。文化や歴史など含めて具体的に対応を願いたい。
9	冬場にかけて道路工事等が各地で盛んに行われているが、失業対策で行なっているのか。
10	横断歩道設置について、4年連続で要望を提出しているが、毎回同じ内容で回答が出ているが。
11	アソシアへ行く道路について、市へ改善の要望を提出しているが、毎年同じ回答が来ているが。
12	側溝に蓋をして道路が広がって利便性は良くなるが、農業用水にとっては利用しにくいので、考えて対応を願いたい。

NO	参加者からのご意見・ご要望
13	固定資産税や市・県民税の一括納付には割引があったが、今はないので対応できないか。
14	高山近代文学館について、高山図書館の新築の際に2階に創設されたが、現在は休眠状態である。観光案内図に近代文学館と書いてない。土産物だらけのまちなみを見せるだけでは、飽きられてしまうので、近代文学館をPRすることが重要である。悪循環を破棄し、再利用、再活用するために活動してもらいたい。
<b>西地区・・・平成24年11月20日開催</b>	
1	町内会としても要望しているが、人道橋はどうなったか。
2	市の不祥事について、事故はおこしていないが、飲酒で捕まった場合はどうなるのか。
3	ごみ処理について、朝日町が近いが間違っていて置かれていられる人がいる。市では間違っものは集めてもらえないため、町内会の役員で処理をしているが、飲食関係者に間違わないよう指導して欲しい。
4	朝市の軒数が減ったようだが、魅力あるものを売るようにできないか。観光地として、朝市は大切だから指導をして欲しい。
5	西小学校の角に4町内会の交差点があるが、そこに赤紙を貼られたゴミがあり、町内会長が持って帰って分別し、次回に出している。番号で判るので、出した者を判別して責任追及をし、本人が持って帰る事を提案したい。また、市民広場の前はきれいになっている。赤紙が貼られたことに対し、反省どころかわざと置いていく。
6	ごみについては、モラルの問題である。事業者のゴミはどうなっているのか。
7	朝市の件については、既得権になっており、新しい者は組合に入れてもらえないこともある。
8	自然エネルギーの開発には広い土地が必要だ。中国に売買されないような網かけが必要なのではないか。土地を守る条例を作ったらどうか。
9	特別支援学校に務めているが、教育、福祉等に絶望している。不登校、ひきこもりの問題が多いが、働く場を提供できないか。教員も書類等におわれ余裕のない生活が続いており、子どもも教師も生きていきにくい。この事は地域の皆さんにも知ってもらいたい。
10	高山で不登校や給食費を払わない者がいるようだが、不登校があれば教えて欲しい。また私たち町内へも相談して欲しい。
11	高山市は高齢者が多くなり、これから大変な時期になる。また町内会長や班長をやる者がいなくなり、町内会が成り立たなくなっていく。高山市としてこれからどうなるかを見定めて考えていかなければならないし、年を取っても元気でいられる事を議員全員で考えて欲しい。
12	トイレのバリアフリーは進んだが、ウォシュレットがついていないものや故障しているものがあるので対応して欲しい。

※皆様からいただいたご意見やご要望、ご提案は、今後、所管する委員会にて調査・研究し、今後の政策に反映していきたいと考えています。